

窓辺で猫は

富永 加代子

窓辺で猫は 風をよむ

遠くで汽笛の聞こえる朝は

いいことあるなと 耳たてる

窓辺で猫は 空をよむ

小さな雲のわたる日は

昼寝もいいなと しっぽふる

窓辺で猫は 時をよむ

ひげをぴんと張りながら

お日様向かって 目をつぶる

窓辺で猫は

物知り顔で

ふんふんふんと

哲学をする